

# 道

2023・7・19

通信 No 1741



ユウゲシヨウ

本日の練習 6時30分～（岡野中学音楽室）清水先生 小坂先生

●ロシア民謡メドレー

次回7/26（水）6時30分～（岡野中学音楽室）小坂先生 二宮先生

●鐘の音は単調に鳴り響く ●あなたに会った時 ●くぐり戸

～「あなたに会った時」三番歌詞問題～

ことば検定:「あなたに会った」のはいつでしょうか。

①20代の青春時代 ②晩年の病床で ③帽子を買ったとき

答えは②。詩人のチュツチェフは晩年の病床で、かつての思い人、今はクリユネーデル男爵夫人(KB=詩の題名)に再会した喜び、この気持ちは過去のものではないという詩を書きました。モノクロの世界がぱっと色彩を帯びたような感動、去り行く秋のつかの間の小春日だったのかもしれませんが。

ところで、「あなたに会ったとき」の訳詞はもうひとつ(歌集第4集 p.79)あります。チュツチェフの詩を少し意識して、

クイズの答えは①に近いでしょうか。

出会い→別れ→追憶 という流れで情景の分かりやすい訳詞になっています。外国曲を訳詞するとき、原詩に忠実である場合と、情景を「意識(※)」する場合がありますが、その一例かもしれません。

話題になった3番の歌詞ですが、初演歌詞では「恋慕う」になっています。あえて変えられたことを考えると改編歌詞では「恋慕い」と歌うのが妥当でしょう。この場合、「恋慕い→ときめく」とかかります。蛇足ですが、音だけだと「恋したい」と聞こえることもあり、「恋慕う」が捨てがたいことも事実かと思いますが。

なお、この曲は元団員の鈴木絢子さんの紹介で、北澤さん、外部の田付さんが訳詞をした合唱団「道」の初演曲になります。(石田さんからコメント頂きました)

※意識とは原文の語句の一つ一つにこだわらず、全体の意味に重点をおいて訳すこと。その訳。

原詩のチュツチェフ「K.B.」いわゆる「貴女に会ったと時」を別紙印刷しましたご覧ください。

企画選曲委員会 7月19日(水) 3時～ 場所 西地区センター

内容 55周年の発表曲の絞込み等